鉄道による水素輸送の供給管理・環境価値管理システム開発の開始
～ＮＥＤＯ「水素社会モデル構築高度化技術開発・実証事業」に採択～

2026 年 7 月 30 日
関 西 電 力 株 式 会 社
ＮＴＴアノードエナジー株式会社
川 崎 重 工 業 株 式 会 社
パナソニック エレクトリックワークス株式会社
株 式 会 社 神 戸 製 鋼 所
Ｎ Ｔ Ｔ 株 式 会 社
西日本旅客鉄道株式会社
日本貨物鉄道株式会社
川 崎 車 両 株 式 会 社

関西電力株式会社、 ＮＴＴアノードエナジー株式会社、川崎重工業株式会社、パナソニックエレクトリックワークス株式会社※1、株式会社神戸製鋼所、ＮＴＴ株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、日本貨物鉄道株式会社および川崎車両株式会社は関西を中心に、鉄道等といった既存インフラを活用し、水素の製造・貯蔵拠点を起点とした国内水素サプライチェーンモデル構築を目指し、検討を開始しました。

【２０２６年３月１２日お知らせ済み】

このたび、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下、ＮＥＤＯ）の「水素社会モデル構築高度化技術開発・実証事業（技術開発・実証フェーズ）」において、共同で提案※2した「鉄道による水素輸送の供給管理・環境価値管理システム開発」について、採択を受けました。

本事業では、鉄道や通信といった既存インフラを活用し、水素の製造・貯蔵拠点を起点とした大規模で低コストかつ低炭素な水素輸送の実現に向け、水素供給の安定性と水素の低炭素価値の透明性を高めるシステムの開発・実証を行います。

この取組みを通じて、鉄道による水素輸送のコスト低減や供給の安定性向上、低炭素価値の透明性を向上させ、大規模で低コストかつ低炭素な水素サプライチェーンの実現を目指します。

９社は、本実証を通じて、既存インフラを活用した水素輸送の社会実装に向けた取組みを推進し、水素サプライチェーンの確立とゼロカーボン社会の実現に貢献していきます。

※１パナソニック株式会社より事業継承を受け、本事業に参画

※２ＮＴＴ株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、日本貨物鉄道株式会社、川崎車両株式会社は協力先

以上

別紙：事業概要および各社の役割

事業概要および各社の役割

別紙

【事業概要】

各社の役割	社名	役割の詳細
（実施予定先）	関西電力株式会社	・水素供給管理システムの開発・実証
	NTT アノードエナジー株式会社	・供給管理・環境価値管理システム開発の一環として行う川崎重工業株式会社神戸工場をモデルケースにした既存地下空間を活用したパイプライン供給の検討
	川崎重工業株式会社	・環境価値管理システムの開発・実証 ・供給管理・環境価値管理システム開発の一環として行う川崎重工業株式会社神戸工場をモデルケースにした水素供給に関する机上検討
	パナソニック エレクトリックワークス株式会社	・供給管理・環境価値管理システム開発の一環として行う Panasonic HX Kusatsu での水素利活用実証
	株式会社神戸製鋼所	・供給管理・環境価値管理システム開発の一環として行う Panasonic HX Kusatsu での水素利活用実証
（協力先）	NTT 株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、日本貨物鉄道株式会社、川崎車両株式会社	